

事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	無	電話	042(769)8232
担当部課名	保健福祉部	子育て支援	課	児童育成 班
事務事業名	児童館管理運営費		事業コード	13120

1 総合計画における位置づけ

政策名	第3章	子どもが健やかに育つ環境づくりを進めます	事業開始年度
基本施策名	第1節	子育て環境づくりの推進	~63 年度
施策名	第2施策	子育て支援の充実	

2 実施根拠及び関連法令等

児童福祉法 相模原市児童館条例

3 事業概要

(1) 事業の目的 児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、情操を豊かにすることを目的として設置した児童館(30館)の管理運営	(2) 対象(誰、何) 市民
	対象数
(3) 平成13年度事業の内容 児童館の活動に係る経費 45,417千円 ・非常勤職員賃金 ・工作展、なかよし大会、卓球大会の開催 ・その他消耗品等 児童館の管理運営委託及び施設の維持管理 23,448千円 ・土地賃借料 ・備品購入等 児童館の修繕等 21,060千円	(4) 総合計画・実施計画における概要 なし
	(5) 個別計画の概要 計画名 相模原市児童育成計画 計画年次 13年度~17年度
	2. 豊かな遊びと仲間づくり 1) こどもセンター、児童館の整備推進

4 評価指標

指標名			
指標式			
指標設定の意図			

5 目標と実績

〔金額単位：千円〕

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度	
	実績	実績	実績	目標	目標	
指標			a	b		
指標			c	d		
指標			e	f		
事業費	決算(予算)額	84,822	83,781	89,925	87,577	85,983
	人員・時間数	2.0	2.0	1.5	1.5	1.5
	人件費	16,840	16,840	12,630	12,630	12,630
	その他経費	0	0	0	0	0
	合計	101,662	100,621	102,555	100,207	98,613
特定財源	0	0	0	0	0	

6 個別評価

(1) 達成度…目標をどれだけ達成したか		
評価 A ▼	A : 達成している (100%)	= 、 、 の平均値 =
	B : 一部達成していない(100%> 80%)	
	C : 達成していない (80%>)	

$\frac{a}{b} \times 100 =$	$\frac{c}{d} \times 100 =$	$\frac{e}{f} \times 100 =$
----------------------------	----------------------------	----------------------------

理由: 児童館は、管理運営の一部を地域の自治会に委託することにより、地域の人々に親しまれ、その協力を得ながら事業等を実施するなど、子育て支援の拠点としてその機能を十分に発揮している。

(2) 必要性…時代変化に適応した事業内容か		
評価 A ▼	A : 適応している	理由: 少子化が進む中、遊びを通じて児童の健全育成を図る上で、児童館の活用や役割は近年ますます重要になってきている。
	B : 一部適応していない	
	C : 適応していない	

(3) 経済性・効率性…費用対効果は妥当か		
評価 A ▼	A : 妥当である	理由: 管理運営を地域の自治会に委託している関係上、かなり効率的かつ費用対効果は高い。
	B : 一部妥当でない	
	C : 妥当でない	

(4) 事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か		
評価 B ▼	A : 代替の可能性ない	理由: 設置主体の代替性はない。また、管理運営については、すでにその一部を地域の自治会へ委託しているが、委託先も含め検討の余地はある。
	B : 代替の可能性低い	
	C : 代替の可能性高い	

(5) 市民満足度…対象市民の満足は得られているか		
評価 B ▼	A : 満足できる	理由: 長年にわたり地域の人々に親しまれているが、地域により施設の老朽化が見られる。
	B : 一部満足できない	
	C : 満足できない	

(6) 有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か		
評価 A ▼	A : 有効である	理由: 地域における児童の健全育成とコミュニケーションの拠点として有効に機能している。
	B : 一部有効である	
	C : 有効でない	

<p>評価バランスチャート</p>	<p>成果向上の余地</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ある</p> <p><input type="checkbox"/> ない</p> <p>説明: 新さがみはら子どもプランでは、建替えに併せ小型こどもセンターへの移行を計画している。</p>
	<p>コスト改善余地</p> <p><input type="checkbox"/> ある</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ない</p> <p>説明:</p>

7 総合評価

評価	AA ▼	他自治体の類似事業との比較	児童厚生施設として全国一律に整備されている施設である。
	<p>今後の進め方</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 継続</p> <p><input type="checkbox"/> 見直し</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止</p> <p><input type="checkbox"/> 完了</p>		
		説明	事業達成度から継続すべき事業であるが、13年度に策定された「相模原市児童厚生施設整備計画」に基づき、今後は、こどもセンターや児童クラブも視野に入れた児童厚生施設として、児童館のあり方や管理運営の形態について、検討を進める必要がある。

8 二次評価における変更点

--